

第2次椎葉村男女共同参画基本計画 選抜事業評価シート

事業 番号	担当課	14	病院
男女共同参画 事業名	保健・医療機関における早期発見と情報提供		
事業 概要	医療機関は患者の症状から、保健センターは健康診査や相談を通して、暴力、虐待などの早期発見に努め、緊急性や被害者の心身の状況に応じて被害者の意思を尊重しながら、村や警察に通報したり、必要な情報提供を行えるよう、制度にかかる情報提供等の支援に努めます。		
当 年 度 実 績	医療機関として、患者の診察を通じて身体的・精神的な異変に気づいた際には、保健センターと連携し、健康診査や相談を通じてリスクの兆候を把握するよう努めている。緊急性や被害者の心身の状況に応じて、本人の意思を尊重しながら、必要に応じて村役場や警察への通報、制度に基づく情報提供を行っている。		
自己評価	A		
来 年 度 実 施 計 画	巡回診療や訪問看護で地域に出向き対応するほか 患者の生活習慣に関する聞き取りを行い、毎月開催している地域ケア会議では、福祉保健課職員、看護師、理学療法士など多職種が参加し、情報共有を通じて包括的な支援を行う。		
今 後 の 課 題 と 目 標	当院では、社会福祉協議会の職員による認知症相談会を不定期ではあるが開催しているが、継続して実施し、高齢者支援の一環として地域住民の不安や課題に寄り添う取り組みも進めていく。		
審 議 推 進 委 員 会 か ら の 意 見	今後も関係機関と連携しながら、暴力・虐待被害の早期発見に努めていただきたい。高齢化が進む中、高齢者やその家族への支援として、認知症相談会は広く周知いただき、相談者の不安解消や暴力・虐待被害が発生していないか発見の場として続けていただきたい。		

第2次椎葉村男女共同参画基本計画 選抜事業評価シート

事業 番号	担当課	14	福祉保健課
男女共同参画 事業名	保健・医療機関における早期発見と情報提供		
事業 概要	医療機関は患者の症状から、保健センターは健康診査や相談を通して、暴力、虐待などの早期発見に努め、緊急性や被害者の心身の状況に応じて被害者の意思を尊重しながら、村や警察に通報したり、必要な情報提供を行えるよう、制度にかかる情報提供等の支援に努めます。		
当 年 度 実 績	随時相談を受け付けており、関係機関との協議を重ねながら支援体制に努めている。		
自己評価	B		
来 年 度 実 施 計 画	前年度同様に課題解決に向けて、支援を行っていくよう努める。		
今 後 の 課 題 と 目 標	相談内容も年々複雑になってきているため、気付きが遅れることも多くなっている。少しの異変にも気付けるような体制づくりを目指す。		
審 議 推 進 委 員 会 か ら の 意 見	相談窓口や第3者からの情報提供先としての連絡先を定期的に周知するといいいのではないか。相談内容によって、専門知識の必要性もあり、対応に苦慮することもあると思うが、関係機関と連携し体制を整えていただきたい。		

第2次椎葉村男女共同参画基本計画 選抜事業評価シート

事業 番号	担当課	13	福祉保健課
男女共同参画 事業名	学校、保育所等における子どもの行動等からの早期発見と対応の促進		
事業概要	学校関係者や保育士等、日頃から子どもに接している人は、子どもや保護者の様子、会話の内容から発せられるSOSを見逃さず、配偶者等からのDVや虐待など早期発見に努め、適切な支援が受けられるよう関係機関との連携に努めます。また、地域住民に児童虐待防止法に基づく通告制度の周知を進め、幅広い見守り体制の構築を進めます。		
当年度実績	園児の登園降園時に保護者との何気ない会話から信頼関係を築き、園児や保護者の悩み等を聞き関係機関に繋ぎ問題解決に努めている。また、全国保育士会が作成した保育所・認定こども園等における人権擁護のためのセルフチェックリスト「子どもを尊重する保育」のためにを基に保育士同士がお互いにチェックしたり、情報共有したりしている。		
自己評価	B		
来年度実施計画	教育保育コンサルタント・アドバイザーに協力を求め、各保育所で園児の様子を見てもらったり、保護者はもちろん、保育士の相談にもものってもらい、助言してもらい解決に繋げる。		
今後の課題と目標	引き続き、子どもや保護者のSOSを見逃さず、早期発見に努め、保育士の不適切な保育や虐待防止にも努めていく。		
審議推進委員会からの意見	保育所との連携ができているようなので、今後も継続していただきたい。近年では保育士から子どもへの虐待が報じられているので、そういった被害が起こらないよう管理体制を整えていただきたい。		

第2次椎葉村男女共同参画基本計画 選抜事業評価シート

事業 番号	担当課	13	教育委員会
男女共同参画 事業名	学校、保育所等における子どもの行動等からの早期発見と対応の促進		
事業概要	学校関係者や保育士等、日頃から子どもに接している人は、子どもや保護者の様子、会話の内容から発せられるSOSを見逃さず、配偶者等からのDVや虐待など早期発見に努め、適切な支援が受けられるよう関係機関との連携に努めます。また、地域住民に児童虐待防止法に基づく通告制度の周知を進め、幅広い見守り体制の構築を進めます。		
当年度実績	SC(県派遣)とSSW(村配置)を学校に派遣し、児童生徒、保護者、教職員の話聞き、必要に応じて支援と情報共有を行っている。また、関係機関との連携を密にし、切れ目ない支援の充実に向けて取り組んでいる。		
自己評価	B		
来年度実施計画	引き続きSC、SSWを学校に派遣し、よりきめ細かな支援を続ける。そのために、必要に応じて派遣時数を増やすことができないか県教委に求めていく。		
今後の課題と目標	DVのリスクがある家庭や、ヤングケアラーの可能性のある児童生徒の情報をどう把握して行くかという点で、まだつかみ切れていない部分がないか確かめる難しさがある。数値目標という形での設定は困難だが、引き続き関係機関との連携を進めることが大切である。		
審議推進委員会からの意見	心身の成長が進む時期の児童生徒に対しては、虐待等の被害のみならず、成長に伴う自身の悩みや教職員との関係性など、1人1人の相談に寄り添える環境づくりに努めていただき、授業の一環として児童生徒が自身がヤングケアラーであるかもしれないということに気づくことができる場があればいいのではないかと考える。また、家庭教育学級などで、保護者が子どもの教育に関する補助事業について知る機会をつくり、相談しやすい環境を作っていただきたい。		

第2次椎葉村男女共同参画基本計画 選抜事業評価シート

事業 番号	担当課	3	教育委員会
男女共同参画 事業名	様々な場における学習機会の提供		
事業 概要	男女共同参画についての正しい知識が深まるよう生涯学習や社会教育の講座において学習機会の提供を行います。また、自治会や家庭教育学級、老人クラブ・女性団体・青年団等の各種団体への学習機会の提供に努めます。		
当 年 度 実 績	生涯学習フェスティバルの講演等において男女共同参画の内容も盛り込んでいただくよう依頼を行い、参加者の意識向上に努めている。また、社会教育団体に対しても積極的な研修会の開催などを促している。特に家庭教育学級では各学校単位で取り組む様子が見られた。		
自己評価	B		
来 年 度 実 施 計 画	生涯学習フェスティバルでの啓発。各社会教育団体へ研修等の積極的な開催を促す取り組み及び啓発を行えればと考える。		
今 後 の 課 題 と 目 標	各社会教育団体の加入者減や、研修費用の捻出、過去に同じような研修を行った経緯があるなど、各社会教育団体単独での啓発は難しい側面があるのも事実。生涯学習講座についても、住民主体の講座へとシフトしていることから、村主催の生涯学習フェスティバルで啓発を行うことが現実的である。		
審 議 推 進 委 員 会 か ら の 意 見	当該事業に関しては、報告されている通りの課題がある。委員会の村内研修が全地区終了した後、各種団体への研修を啓発事業の一環として実施することを検討できればと考えている。		

第2次椎葉村男女共同参画基本計画 選抜事業評価シート

事業 番号	担当課	10	農林振興課
男女共同参画 事業名	農林畜産業における男女共同参画の視点を踏 まえた支援の充実		
事業 概要	農業・林業・畜産業への新規就業希望者 に対する情報提供・相談活動等を行うにあ たり、男女共同参画の視点に立った就業 支援及び広報・啓発を推進します。また、 仕事と生活の調和への配慮を含めた家族 経営協定の締結を支援、推進します。		
当 年 度 実 績	○新規就業希望者に対する情報提供・相談については、農業・畜産業・林業において、性別による区分を行わないよう配慮しており、新規就業者においても、男女問わず就業がなされている状況である。(地域おこし協力隊制度を利用した新規就業予定者)秘境de農業:1名(女性)・秘境100年の森づくりの先駆者:2名(男性1名、女性1名) ○家族経営協定については、そのメリットを享受しづらいこと(休日・労働時間・収益配分などの予測が立てづらいこと等)から積極的な推進ができていない状況である。しかしながら、協定を締結せずとも夫婦でお互いに協議を行った上で仕事・経営に取り組んでいただくことはできている状況が多いと想定されるので、推進の在り方については今後の状況を見極める必要があると考えている。		
自己評価	B		
来 年 度 実 施 計 画	今年度と同様に、男女共同参画に配慮した 情報提供・相談体制を整えていく。		
今 後 の 課 題 と 目 標	男女を問わず就業ができることも念頭に おいた新規就業者募集活動の更に力を入 れていく予定である。職種ごとの部会にお いても、男女共同参画を踏まえた取組みが 行われるよう、注視していく。		
審 議 推 進 委 員 会 か ら の 意 見	地域おこし協力隊制度で、農林業に従事 する女性が来られたことによって、女性 に対する支援も進んでいると思う。椎葉 村の基幹産業である農林畜産業を今後 も持続させていくためにも、さらに男 女共同参画の視点を取り入れた支援体 制を整えていただきたい。		

第2次椎葉村男女共同参画基本計画 選抜事業評価シート

事業 番号	担当課	2	総務課
男女共同参画 事業名	職員研修の提供		
事業概要	男女共同参画意識の向上を図るために、行政職員や教職員、保育士等への研修会への参加を積極的に働きかけます。		
当 年 度 実 績	宮崎県男女共同参画センターでの「男女共同参画基礎講座」など研修会が企画されていたが、職員への周知が不十分であった。12月に尾向小学校において村内研修を実施予定で、児童メインの内容ではあるが、その場に参加する教職員等意識向上の場になると考えている。		
自己評価	C		
来 年 度 実 施 計 画	各種研修会の周知やYouTubeによる動画配信(国立女性教育会館)を活用し職員に学ぶ機会を提供できるようにしていく。		
今 後 の 課 題 と 目 標	職員の男女共同参画意識の向上を図り、村民対応や職員連携などの場において性別により差別することがないようにしていく。職場内だけでなく、地域においてもその意識を広げ、村全体の意識向上につなげられるようにしていきたい。		
審 議 推 進 委 員 会 か ら の 意 見	地域に男女共同参画意識を広げるためには、まず行政職員等内部から意識醸成を図る必要がある。研修や講座については積極的に周知して、webでのオンライン方式も活用しながら、偏りなく職員が受講できるようにしていただきたい。		